

2023年3月期 決算説明(事業報告)補足資料

2023年6月23日

 株式会社 昭和システムエンジニアリング

目次

+ transform 2 nd Stage 第57期 総括	2
+ transform 2 nd Stage 第58期 対処すべき課題	3
1. DXの推進	4, 5
2. 既存ビジネス領域の維持・拡大	6
3. 社内デジタル基盤の強化	7
4. 成長戦略としての人材確保と働き方改革	8

+ transform2nd Stage 第57期 総括

No	第57期の課題	評価
1	DXの推進	
	・ DXビジネス本格参入	○
	・ DX人材育成	◎
2	既存ビジネス領域の維持・拡大	◎
3	社内デジタル基盤の強化	◎
4	成長戦略としての人材確保と働き方改革	○

+ transform 2nd Stage 第58期 対処すべき課題

基本方針

DXの推進

- ・ DXビジネス本格参入
- ・ DX人材育成

既存ビジネス領域の維持・拡大

- ・ モード1ビジネスの安定的成長

社内デジタル基盤の強化

- ・ 基幹システム刷新とデジタルイゼーションの推進による社内変革

成長戦略としての人材確保と働き方改革

- ・ 戦略的採用とシニアスキル転換
- ・ 働き方改革の更なる促進

1. DXの推進 ①DXビジネスの推進

+transform 2nd Stage 第58期

選抜教育対象者が早期にDXプロジェクトへ参画できる体制を構築するとともに
重点顧客プロジェクトのDX比率を高める。

実績

DXに精通した技術者の増大

今後の取組

選抜教育対象者のDXプロジェクト早期参画に向けて、厳しくPDCAを回す。

1. DXの推進 ②DX人材育成

+transform 2nd Stage 第58期

選抜社員向けのプロフェッショナル育成とDXリテラシー教育を組み合わせ、DX人材の底上げを図る。

全社員

DXリテラシー教育

2022年度実績

2022/3月末時点で全社員が基礎コース受講を完了

2023年度取組み

社内研修の継続

Azure/AWS等認定資格取得推進

2022年度実績

Microsoft Azure Fundamentals/Administrator/Developerの各研修を受講

2023年度取組み

Microsoft Azureに加えてAWSの資格取得を開始予定

選抜メンバー

AI・データサイエンス

2022年度実績

選抜メンバーが育成計画に基づき各研修を受講

2023年度取組み

研修機関・方法を再検討した上で、効果的な育成プログラムを実施する

AIプランナー

2022年度実績

実績なし

2023年度取組み

過去にAI・データサイエンスの育成対象となった社員の中から選抜し、育成プログラムを実施する

クラウドエンジニア

2022年度実績(取得資格)

Azure Fundamentals(初級)
Azure Developer(中級)
Azure Administrator (中級)

2023年度取組み

Microsoft AzureおよびAWSの上位資格取得方法を検討

3年後

プロフェッショナル : 70名(※)

DXメンバー : 400名

※過去の選抜対象を含む



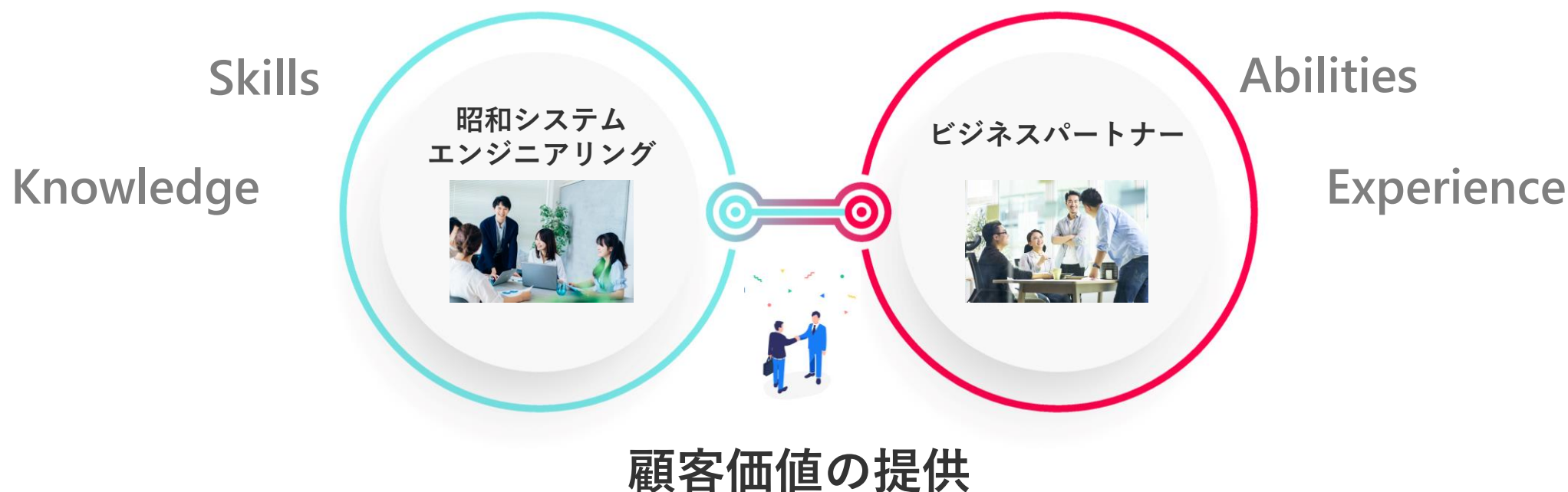
※ Microsoft Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ AWS は、Amazon.com, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

2. 既存ビジネス領域の維持・拡大

+transform 2nd Stage 第58期

当社がこれまで培ってきたナレッジやスキル、そして経験を活かし、優良パートナーとともに高品質で安定性且つ信頼性に優れたサービスを提供し、既存ビジネスの安定的成長を目指す。



3. 社内デジタル基盤の強化

+transform 2nd Stage 第58期

社内のデジタルイゼーションを推進することで、災害などの外的要因に揺るがない強固なIT基盤を構築し、デジタル空間上の本社（Digital HQ）を実現することを目指す。

実績

- 基幹システム刷新 : Microsoft Azure上に基幹システムを移行中
- ビジネスチャットツール導入 : 2022年4月より利用開始
- シングルサインオンサービス導入 : パスワードの一元管理を目的に導入

今後の取組

- 基幹システム稼働 : 新基幹システム「**SPIGA**」2023年4月稼働済
- ビジネスチャットツール活用定着 : より一層の活用に向けた施策を検討し、取り組む
- 新ツール導入／見直し : 電子契約等社内デジタルイゼーションによる業務変革を推進

当社が持続的に発展するため、戦略的な採用活動を行い多様な人材を確保する。



戦略的採用による人材の確保

- バイモーダルITを実践する企業として積極的にPRし、戦略的な採用活動を進める
- オンラインとリアルを併用し、学生の満足度を高める
- 学生応募の拡大に向け、採用活動のデジタル化を検討し効率化を図る



働き方改革の更なる促進

- 現状に見合った働き方改革を推し進め、社員のwell-being、エンゲージメントの向上を目指し、重要課題に積極的に対応

“Knowledge Integrator”